令和７年度（２０２５年度）
社会福祉法人いなほ福祉会　通園らっこ　事業報告

１．利用登録者数と利用実績（令和８年３月末）

【利用登録者数】　　２０名

利用月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日数	20	21	22	24	18	23	24	20	23	21	20	22	258 日
らっこ延利用人数	109	112	114	110	96	117	127	137	141	146	137	137	1,483 人
わたぐも教室延利用人数井		8	7	16	7	17	13	10	10	15	3	12	118 人
1日平均	5.5	5.7	5.5	5.3	5.7	5.8	5.8	7.4	6.6	7.7	7	6.8	6.2 人

令和７年度　延利用人数　1,601 人　令和６年度　延利用人数　2,441 人　１日平均 10.１人

【送迎利用実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延利用人数	100	98	100	116	88	112	118	97	131	165	143	142	1,410 人

令和６年度　延利用人数 2,419 人

【個別療育実績数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
らっこ通園児			0	0	0	2	4	4	4	0	0	0	14 人

２．職員体制

職　種	定数	現員
管理者	１名	１名（兼務）
児童発達支援管理責任者	１名	１名（兼務）
保育士または 児童指導員	２名	３名 １名
機能訓練担当員 （言語聴覚士１名）		１名（兼務）
指導員		２名
給食調理員		１名
送迎運転手		１名
送迎添乗員		２名
嘱託医（嘱託職員）		（２名）
合　計	４名	１４名 （２名）

３．今年度の重点方針

①保育全体の質の向上に努めます

主任を中心に保育を組み立てながら、職員全員が役割をもって取り組みました。短時間勤務職員も主体的に取り組みながら保育を組み立てました。職員一人ひとりの力量を見極めながら、それぞれが得意なことを活かせるよう取り組みました。また、不得意とするところも職員間で補い合いながら進めてきました。日々の振り返りは行いましたが、１５時までの勤務職員は保育や子どものことを話す時間を確保することが難しく、１５時以降で話し合ったことを共有できるよう、書面や次の朝報告するように努めました。一日の振り返りは反省だけでなく、『にやりほっと』で子どもたちの可愛い姿を共有することで、職員間の笑顔も増えました。学びについては短時間勤務職員は研修を受ける機会が少なく、保育の質の向上について、どのように共有していくか、今後の課題です。

②並行通園も視野に入れ、受け入れの幅を広げます

年度当初６名でのスタートでした。並行通園も視野に入れ、保健師さんや地域の子ども園の先生方と話し合ってきました。並行通園につながった子どもはいませんでしたが、１１月から２名の子どもが途中入園し、毎日通園が８名となりました。

通園の子ども２名が通園の保育終了後、地域のこども園の延長保育を利用する併用通園を行いました。１名は一年を通して、通園の保育が終わってから、もう１名は保護者が出産を控えていたので、産前産後利用しました。通園の送迎車で各園へ送っていきました。通園にとっても、こども園にとっても初めての試みでしたが、子どもたちは困惑することなく、通うことができました。通園の子どもが地域の子どもたちと交流する場にもなり良かったです。

また、土曜日開催のわたぐも教室は受給者証をとっての参加となっています。年度後半からの参加もありましたが、地域こども園の子どもたち１２名の親子が利用してくださいました。利用開始月がバラバラでしたので、大変なこともありましたが、保護者が子どもたちの発達について考え、向き合うことができたのではないかと思います。

③関係機関との連携を深めます

毎月第１・第３土曜日に９時３０分～１１時３０分まで、親子教室『わたぐも教室』を開催しました。事業計画では未満児対象の教室開催を計画していましたが、未満児対象児がおらず、３歳以上の利用児が予定より増えたこともあり、３歳児以上の教室を月２回開催しました。

わたぐも教室には、以前、串本町が開催していた『おひさまくらぶ』同様、保健師さん、地域こども園の先生方が見学に来てくださり、地域の子どもの必要な支援等について、共に考える機会となりました。

また、串本町保健師さんが中心となり開催する支援者会議（年３回）に参加し、保健師さん、地域こども園の先生方、通園職員で支援が必要な子どもについて話し合い、情報を共有しました。

串本町こども未来課よりご連絡いただき、町が開催するイベント等に通園の子どもたちも参加させていただく機会を作っていただきました。ハローウィンには人見建設様よりお菓子を届けていただき、串本町が開催するクリスマスイルミネーションでは、子ども達の制作物を展示させていただきました。また、カイロスロケットを応援するということで、ロケット事業実施に併せて子どもたちにお菓子(手作りゼリー)を提供していただきました。潮岬公民館で活動する小さな図書館『かんりん文庫』さんより、毎月ご家庭へ配布するおたよりをいただき、イベントがある時は親子で参加したと報告をいただいております。その他にもお声をかけていただく機会が増え、保護者の方が判断して参加する機会が増えています。園が休みの日は、行くところがなく困っていた保護者の方も「行ってみたら参加できた」の積み重ねが自信につながり、また行って

みよう、と気持ちが動くことが増えているようです。
また、古座小学校２年生との交流や地域の方との交流もありました。関係機関の方や地域の方からお声をかけていただく機会が増え、色々な経験ができたことに感謝しております。

④保護者支援について新たな取り組みを考えます

火曜日の親子保育や学習会等に参加できない保護者について、親子で楽しめる時間や発達について学べる場が保障できるよう、通園らっこの５歳児も土曜日の親子教室を利用していただきました。

また、月１回親子保育終了後に『(毎月の) 子どもの様子』について、写真を見ながらお伝えしました。保育の中で子ども達が楽しんでいることやその中で見られる成長、困ったことに見える様子にも意味があること等お伝えし、共有してきました。

行事を通して、お母さん方が考えてくださった『出し物』については、保護者が積極的に取り組んでくださり、素敵に披露してくださいました。行事を観に来てくださった保健師さんや地域こども園の先生からも好評で、それが自信となり保護者同士のつながりも深まったように思います。

４．保護者学習会の実績報告

日程	内容	講師
５月２７日	保育の意味	通園らっこ　管理者　榎本　郁美
６月１７日	歯科指導	歯科衛生士　山﨑　留美氏
６月２４日	５月の保育・子どもについて	通園らっこ　管理者　榎本　郁美
７月１５日	６月の保育・子どもについて	通園らっこ　管理者　榎本　郁美
８月１９日	子どもの発達について①	通園くじら　発達相談員　海野　実加
８月２６日	７月の保育・子どもについて	通園らっこ　管理者　榎本　郁美
９月　９日	就学について	通園らっこ卒園児保護者
９月３０日	８月９月の保育・子どもについて	通園らっこ　管理者　榎本　郁美
１０月１４日	先輩保護者の話し(転園)	通園らっこ卒園・転園児保護者
１１月１８日	子どもの発達について②	通園くじら　発達相談員　海野　実加
１１月１９日	先輩保護者の話し(就園)	通園らっこ　転園児保護者
１２月　２日	手洗いチェッカー使用	通園らっこ　主任　西野　梢
１２月１６日	１０月１１月の保育･子どもについて	通園らっこ　管理者　榎本　郁美
１月２７日	福祉制度について	通園くじら　管理者　保田　央
２月　３日	防災ジャパンダプロジェクト	損保ジャパン職員
２月１０日	１月の保育・子どもについて	通園らっこ　管理者　榎本　郁美
３月２４日	２月３月の保育・子どもについて	通園らっこ　管理者　榎本　郁美

５．緊急時の対応

７月３０日カムチャッカ半島付近の地震による津波警報発令時の対応。発令時刻が８時２５分だったため、送迎車と連絡をとり、串本町サンゴ台で待機していただいた。その後、津波到達予想時刻が発表されたので安全を確認して、園へ向かっていただいた。振り返りをする中で、登園せず保護者に迎えに来ていただいても良かったのではないだろうか等、どうすることが最善だったのか、難しい判断でした。

６．事故発生時の対応

日　付	事故等の発生状況およびその後の経過（損害保険利用状況等）

５月２３日（金）	子ども用様式トイレにあるシャワーコーナー手前で足を滑らせ、シャワーコーナーの段差に額を打ち付け、３針縫う怪我をしました。次の日は病院で消毒していただき、２９日に抜糸となりました。シャワーコーナーはむき出しになっていたので、段差をなくすためにバスマットを敷き、段差の角にはコーナーガードを貼り付け、シャワーコーナー全体をベビーサークルで区切るようにしました。損害保険は利用しませんでした。お見舞金をお渡ししました。

７．虐待および身体拘束発生状況

身体拘束説明書・同意書作成　　０名

【虐待案件】　　０件

【身体拘束発生案件】０件

８．苦情解決実績報告

苦情の対応はありませんでした。

９．職員（援助者）の援助技術の向上

（１）職員会議の実績報告

・職員会議	→	２３回開催
・個別支援計画策定会議	→	１１回開催
・モニタリング会議	→	１７回開催

（２）職員研修の実績報告

【内部研修】

日　程	主　催	研修内容	講　師	参加人数
５月１３日	通園らっこ	保育について	通園らっこ　西野梢	５名
５月３１日	通園らっこ	虐待防止・人権擁護研修	植村弘子、長尾淳司	９名
６月　６日	通園らっこ	救命救急講習		５名
７月２６日	通園くじら	乳幼児期後半～幼児の発達	つくしんぼ園 公認心理師 山本翔太氏	４名
８月３０日	法人	通園めだかについて知ろう	通園めだか職員	２名
１１月２２日	通園くじら	２，３歳頃の発達について	つくしんぼ園 山本翔太氏(公認心理師)	２名
１２月　３日	通園らっこ	消防総合訓練	串本消防署職員２名	４名
１月３１日	法人	障害者福祉制度研修	相談支援事業所 前邦朋氏	２名
１月３１日	災害対策委員会	災害対策委員会研修	通園くじら　保田央	２名
２月　３日	通園らっこ	防災訓練	串本消防署職員２名	
２月　７日	法人	生きにくさと周囲の理解と支援	エンジョイウェルヴィレッジセンター長　志村浩二氏(公認心理師)	２名

【外部研修】

日　程	主　催	研修内容	講師等	参加人数
４月１９日	橋本・伊都地域自立支援協議会こども部会	支援を必要とするこどもへのかかわり方を学ぶ	池添　素氏	１名

５月１１日	発達保障学校	発達・発達保障を学ぶ魅力	尾添　信枝氏	１名
５月２３日	自立支援協議会	人権研修　障害者の権利擁護	和歌山県社会福祉士会副会長　河合　氏	１名
５月３１日	全障研	障害と人間発達	白石　恵理子氏	２名
	大学看護学部	子どもの発達講座①１０ヶ月～１歳６ヶ月頃の発達	つくしんぼ園 山本　翔太氏	２名
６月　７日	障保連	自閉スペクトラム症児者の心の理解と支援	岐阜大学　別府　哲氏	１名
６月１４日	全障研	教育と保育のための発達診断セミナー	河原紀子氏、松島明日香氏、寺川志奈子氏	１名
７月　２日	和歌山県社会福祉協議会	福祉人材キャリア形成支援研修「コーチング＋(プラス)	オフィスカナン　大兵 山田　奈津美氏	１名
７月　５日	大学看護学部	子どもの発達講座②１歳６ヶ月～２歳６ヶ月頃の発達	つくしんぼ園 山本　翔太氏	２名
８月　２日	大学看護学部	子どもの発達講座③２歳６ヶ月～３歳６ヶ月頃の発達	つくしんぼ園 山本　翔太氏	３名
８月３１日	子どもの発達と療育を守る全国ネット	親子で通う療育の役割	白石真理子氏、藤原純代氏、掛田仁美氏、伊津佳恵氏、坪倉吉隆氏	１名
９月　６日	大学看護学部	子どもの発達講座④３歳６ヶ月～４・５歳頃の発達	つくしんぼ園 山本　翔太氏	３名
９月２６日	自立支援協議	就労選択支援について	和歌山県障害福祉課 向日氏・高塚氏	１名
１０月１８日	大学看護学部	子どもの発達講座⑤自閉症スペクトラム障害の理解と発達支援	つくしんぼ園 山本　翔太氏	３名
１１月１０日	串本町福祉課	キッズヨガ研修	ヨガインストラクター 城　千湖氏	１名
１１月３０日	発達診断セミナー	発達診断セミナー	高橋真保子氏、服部敬子氏、川地亜弥子氏	１名
１月１７日	串本町こども未来課、保健センター・教育課	子育て講演会 地域づくり・多世代交流としてのこども食堂	NPO 法人全国こども食堂支援センターむすびえ　湯浅　誠氏	２名
１月２４日 ～２５日	人間発達講座	２１世紀を生きるあなたとわたしの発達保障　第４回ひろがり ゆらぎ ひびきあう	瀬野由衣氏、芦澤清音氏、白石真理子氏、瀬戸口美咲氏、中塚久美子氏	１名
２月　９日	串本町子育て支援ネットワーク学習会	４～５歳の発達の世界～つながることからはじまる支援	桃郷相談支援事業部部長　公認心理師　山本翔太氏	３名
２月２８日	全国障害者問題研究所他	もしも願いが叶うなら	山口　歩氏	３名
３月１３日	自立支援協議会	障害福祉サービスについて、自立支援協議会について	障害児者相談センターゆず 平澤さん、山本さん	１名
３月２３日	新宮市子育て推進課	発達が気になる子どもの支援	子どもの発達科学研究所　石橋　浩美氏	２名

１０．年間行事

日　程	内　容
４月　２日（水）	新年度保育開始

４月　４日（金）	おともだち式
４月	在園児家庭訪問
５月	新入児家庭訪問
５月１３日（火）	春の遠足
６月１０日（火）	さつま芋の苗植え
６月１７日（火）	歯科指導
６月１１日（火）	さつま芋の苗植え
７月２９日（火）	海水浴
８月１・２日(土・日)	５才児お泊り保育
８月　９日（土）	夏まつり
８月１２～１５日	夏休み
９月	個別面談
１１月　３日（日）	運動会
１１月１１日（火）	芋ほり
１２月２３日（火）	クリスマス会
１２月３０日～１月３日	冬休み
２月１４日（土）	生活発表会
３月　３日（火）	お別れ遠足
３月１８日（水）	おでかけ
３月２７日（金）	卒園式
３月３０日（月）	転園・終了式
３月３１日（月）～	春休み